



竹内浩三生誕祭2024

講演会  
音機実演  
マンガ紹介

# 竹内浩三 音楽と漫画

本年生誕103年を迎える伊勢市出身の詩人・竹内浩三。彼の愛した音楽を紹介するとともに詩の作品に込められた「思い」について迫ります。また、彼の楽しい漫画についても合わせて紹介します。

5月12日  
14時開演 (白)  
(16時30分終演予定)

読み込んで簡単申込!



- ◇観覧：会場参加・ZOOM（オンライン配信）
- ◇定員：会場先着50名・ZOOM参加先着100名
- ◇料金：ともに無料
- ◇申込：専用申込フォーム（上のQRコードから）  
メール/[info@kozo-takeuchi.club](mailto:info@kozo-takeuchi.club)  
電話/090-4239-3232
- ◇駐車場：専用の駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

会場  
旧通信省山田郵便局電話分室

かぐらホール

講師



古本屋ぼらん店主 奥村 薫



皇學館大学大学院文学部国文学専攻  
博士前期課程2年 高原 由妃

主催 竹内浩三を伝えゆく会  
協力 明倫地区まちづくり協議会

助成 公益財団法人岡田文化財団  
後援 伊勢市

詳しくは裏面へ



竹内浩三18歳の写真 1939 (昭和14年)

画像：本居宣長記念館提供



## 竹内浩三 1921～1945 (大正10年～昭和20年)

詩人竹内浩三は、宇治山田市(現伊勢市)吹上町の竹内呉服店に生まれた。明倫小学校、宇治山田中学校を卒業。映画の道を目指して日本大学専門部映画科に入学するが、23才の若さでフィリピンで戦死。残された詩などが今も多くの人に読み継がれている。

### 【竹内浩三生誕祭2024】

竹内浩三は戦争の色濃い世情のなかでも、映画や音楽を愛し詩や漫画を創作しました。その実像を音楽の面からスポットを当ててご紹介するのが2024年の生誕祭です。

奥村薫氏 (古本屋ぼらん店主・竹内浩三研究会) より、竹内浩三と彼が愛した曲などの解説をしていただきながら、当時の蓄音機とレコード等で音楽を奏でます。

皇學館大学大学院生、高原由妃氏より、竹内浩三の研究報告。また、会長西岡より、『竹内浩三作品集』の漫画作品から「志摩キャンプの記」を紹介しします。

さらにオンライン配信をし、全国の竹内浩三に関心を寄せる方々や集いをつなげて交流をはかります。

### 【申込方法】

◇ 定員：会場先着50名  
オンライン定員先着100名  
YouTubeによるlive視聴は  
定員なし

◇ 料金：ともに無料

◇ 申込方法

(1) 電話での申込

(電話/090-4239-3232)

(2) スマホ・パソコンからの  
申込(下のQRコード)

※ YouTube視聴は申込不要で、以下のQRコードから直接視聴できます。

### 【プログラム】

◇ 開場 (13時30分)

◇ 開会 (14時)

【解説】蓄音機の音色を聴いてみよう!

【講演】竹内浩三の音楽詩と音楽を聴く

【講演】骨の「うたふ」と「うたう」

- 竹内浩三の研究 -

【紹介】志摩キャンプの記を読もう!

◇ 交流会

◇ 閉会 (16時30分)

### 【アクセス情報】



会場：かぐらホール  
(旧通信省山田郵便局電話分室)  
ボンヴィヴァン隣  
◇住所：伊勢市小俣町本町20-24  
◇駐車場  
専用の駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
◇公共交通機関利用の場合  
伊勢市駅から徒歩約7分



【専用申込フォーム】



【YouTube配信】